A表現（器楽）ア、イ（ア）、ウ（ア）

B鑑賞ア（ア）（イ）（ウ）、イ（ア）（イ）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 音楽Ⅰワークシート | 西洋音楽史（バロック） | 教科書『高校生の音楽１』 | P.63 音楽って何だろう？（リズム）P.74 メヌエット ト長調P.120 西洋音楽史 バロック①P,122 西洋音楽史 バロック②  |
| 氏名 |  | 評価 |  |

1. **「西洋音楽史」の「バロック①」（教P.120）について、次の問いに答えよう。**
2. **バロックについて、次の文章を完成させよう。［知］**
3. **バロック時代のオペラや音楽家についての説明として、正しいものには（　　）に○を、間違っているものにはその箇所に下線を引き正しい答えを（　　）に書こう。［知］**

ア　音楽サークル「カメラータ」の結成が、オペラの始まりである。…（　　　　　）

イ　「カメラータ」は、イタリアのベネツィアに集った知識人で結成された。…（　　　　　）

ウ　オラトリオ《オルフェオ》は、モンテヴェルディの代表作である。…（　　　　　）

エ　17世紀のヨーロッパでは、多くの音楽家はパトロンに雇われていた。…（　　　　　）

オ　オペラの音楽には、合唱と器楽伴奏からなるモノディー様式が採用された。…（　　　　　）

1. **バロック時代の器楽について、次の文章を完成させよう。［知］**
2. **モノディー様式に注目しながら〈麗しのアマリッリ〉を聴いて、聴き取ったことや感じ取ったことを書こう。［主／思・判・表］**
3. **総奏と独奏の強弱や音色の対比に注目しながら《調和の霊感》から第８番 第1楽章を聴いて、聴き取ったことや感じ取ったことを書こう。［主／思・判・表］**

バロックは「（　　　　　）真珠」を意味し、当初は装飾過剰な建築を揶揄する言葉として使われたが、後にこの時代の音楽や（　　　　　）などの様式を指すようになった。17世紀には音楽家の活動の場は教会だけでなく（　　　　　）にも広がった。声楽では（　　　　　）やオラトリオ、カンタータなど、器楽では（　　　　　）などのさまざまなジャンルが、それぞれ誕生して発展した。

器楽の分野では、協奏曲が誕生し発展した。（　　　　　）と独奏が（　　　　　）的に扱われ、音の強弱や音色の（　　　　　）がそれまでの音楽にはなかった躍動感を生み出した。協奏曲はその後、（　　　　　）派、ロマン派へと引き継がれさらなる発展を遂げる。

バロック時代にオペラや協奏曲が盛んに演奏された背景には、（　　　　　）属の発展がある。（　　　　　）属の標準的な形状は16世紀半ばに北イタリアの（　　　　　）で完成され、現在までほとんど形が変わっていない。

1. **「西洋音楽史」の「バロック②」（教P.122）の音楽について、次の問いに答えよう。**
2. **次の文章を完成させよう。［知］**
3. **バッハの音楽の魅力を味わおう。（教P.123）［主／思・判・表］**
4. **解放弦の響きがどのように生かされているかに注目しながら〈前奏曲〉を聴いて、聴き取ったことや感じ取ったことを書こう。**
5. **冒頭の旋律とコラールの対比に注目しながらコラール〈主よ、人の望みの喜びを〉を聴いて、聴き取ったことや感じ取ったことを書こう。**
6. **「メヌエット」を演奏しよう。**
7. **「メヌエット」（教P.63）について、次の文章を完成させよう。［知］**
8. **ソプラノ・リコーダーで「メヌエット」（教P.74）のパート１を演奏しよう。［主］**
9. **演奏して感じたことや、どのように演奏するとよいか考えたことを書こう。［主／思・判・表］。**

ヨーロッパの有力な王侯貴族の（　　　　　）では、音楽文化が発達した。中でもフランスのパリや（　　　　　）宮殿では日夜演奏会が催され、宮廷文化が花開いていた。宮殿では、（　　　　　）のオペラやバレエ、F.クープラン、ラモーなどの作品が多数演奏された。

（　　　　　）やオルガンなどの鍵盤楽器は、通奏低音を担当する楽器として（　　　　　）で重要な地位を占めていた一方で、（　　　　　）楽器としても扱われるようになった。イタリアでは、オルガン曲集《音楽の花束》を作曲した（　　　　　）やスペイン王妃の音楽教師を務めた（　　　　　）が、フランスではF.クープランが、ドイツではJ.S.バッハなどが鍵盤楽器のための作品を多く残し、新しいジャンルを開拓した。

また、いくつかの（　　　　　）などを組み合わせた器楽作品である「（　　　　　）」というジャンルも生み出された。17世紀中頃、性格の異なる４種の（　　　　　）を基本に、他の（　　　　　）などを組み合わせてつくる（　　　　　）が定着した。

メヌエットは、バロック時代に（　　　　　）の宮廷で流行した（　　　　　）拍子の舞曲で、男女のペアで踊られる。（　　　　　）や交響曲にも取り入れられた。